

vxWorksパラメータ設定（確認）方法

吉井 兼治

はじめに

Terminal Server経由で実施します。（telnet ts---(IOC名)）。

設定（確認）

設定するには‘[]：’の状態にしないとできません。

‘[]：’の状態で‘c’リターンするとパラメータの設定（確認）が1行紛示で紛示されます。行紛示を進めていくには、リターンを押していくとそのつど次の行が紛示されます

設定するには、パラメータを入力しないといけませんので、他のIOCのパラメータを参考にします。（参考にするパラメータの条件は現在稼働中で、同じグループ（BM系だったら他のBMのIOC）の同じCPU（750など）であることです）

パラメータで違う部分はアドレスの部分です。このアドレスを調べるには、そのIOCが稼働しているServer上でUNIXコマンド‘nslookup IOC---(設定するIOC名)’リターンで紛示されます（xterm上などで実行）。これはパラメータ設定の‘inet on ethernet(e)：’の入力の部分の設定に相当します。（逆をいえば他は同じです）

設定上の注意点としては、変更しない場合はリターンで次に進めていって、なんにも入力しない設定（null、空白）の場合は‘。’リターンで設定することです。

以上です。